

研修会報告

2021年5月13日(木)14:00~15:30 オンライン開催
第14回医療介護関係者の研修会～地域で生きるために～
「整形外科領域～こんなサインを見逃すな!～」

あつい整形外科・リウマチ科 院長 厚井 薫氏を講師としてお迎えし、「整形外科領域」において在宅支援の知識・サインを学び、医療介護連携について考える研修会を開催しました。46名の多職種の方々にご参加いただきました。

座 長：西区医師会 理事 中神クリニック 院長 中神 祐介氏
講演者：西区医師会 理事 あつい整形外科・リウマチ科 院長 厚井 薫氏

講演「在宅支援時に見落としとしてはいけない 整形外科領域のサイン」では、

1. 高齢者骨折の疫学と特徴
2. 転倒リスクとサルコペニア
3. 高齢者4大骨折の成因
4. 高齢者骨折の予防法

についても具体的に実際に即したお話をいただきました。今回の研修会を通して、見分け方、対処方法、治療方法を学ぶ貴重な時間になりました。また、新型コロナ院内感染防止対策の現状も学びました。



座 長：中神 祐介氏



講演者：厚井 薫氏

「質疑応答」では、①腰痛・股関節の痛みで動けなくなった時の対応、②膝・腰痛によりデイ・訪問リハビリを休まれる方、③骨粗鬆症の自己注射が月に数回抜ける方、④訪問鍼灸への指示書、⑤家族が自己流で介護されている方の腰痛防止等について、わかりやすいご説明を厚井先生、中神先生よりいただきました。

【参加者からの感想】(アンケートより一部抜粋)

薬剤師)・高齢者の来局が多いため、アドバイスができる。

・男子にも骨折が寿命に大きく影響することが理解できた。

看護師)・骨折が、その方の今後の生活に与える影響や、筋力維持のための運動など今後の訪問にいかせる情報を学ぶことができた。

ケアマネジャー)・救急車を呼ぶポイント、質疑応答での内容が大変役立ちました。

・骨折と生活習慣病・筋肉量との関係や骨折時の対応方法がよくわかった。骨折が死に直結する為骨折のリスクを下げるよう体操や環境整備が大切と言うこともわかりました。

・サルコペニアや骨折について詳しく知ることができました。

包 括)・大腿骨骨折でも部位によって治療が異なること、症状によって運動の可否を考えること、受傷時の対応の仕方など、利用者の生活に即したことを学ぶことができた。

～多数のご意見ありがとうございました～